

令和3年度 学校関係者評価報告書

大阪市立豊新小学校 学校協議会

1. 総括についての評価

今年度も前年度に引き続き、コロナ禍による行事や活動の自粛によって、子供たちの教育活動に制限を設けなければならない1年間であった。しかし、そんな中でも「何か変わりにできないのか」と多くの場面で試行錯誤し、成果として現れた1年間であった。全国学力調査・大阪市学力経年調査では、調査対象の全学年が、国語科の大阪市平均を超え、また、どの教科も前年度より伸びがみられた。全国体力運動能力調査においても、大阪市平均・全国平均を大きく超えた。

十分に計画通りに進めたとは言い切れないが、コロナ禍でできない部分を補いながらの取組の中で、数値としてあらわれている点は、大いに評価でき、自己評価は妥当である。

2. 年度目標（全市共通・学校園）ごとの評価

年度目標：子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現
<p>①令和3年度末の校内調査において、学校で認知したいじめについて、解消した割合を95%以上にする。</p> <p>②令和3年度の小学校学力経年調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目において、「当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）」と答える児童の割合を90%以上（H29:93% H30:90% R1:93% R2:93%）にする。</p> <p>③令和3年度末の校内調査において、暴力行為を複数回行う加害児童数を前年度と同じく0にする。</p> <p>④令和3年度末の校内調査において、新たに不登校になる児童の割合を前年度より減少させる。</p> <p>⑤心豊かな子どもの育成のため、芸術鑑賞行事（演劇・音楽鑑賞・古典伝統芸能）ならびに多様な体験活動（社会見学）を実施する。</p> <p>⑥令和3年度の校内調査における「自分には良いところがある」の項目において、肯定的に答える児童の割合を85%以上（H29:83% H30:85% R1:83% R2:84%）にする。</p> <p>⑦令和3年度の校内調査における「本を読むことが好き」の項目において、肯定的に答える児童の割合を84%以上（H29:86% H30:83% R1:88% R2:84%）にする。</p> <p>①いじめの認知件数は64件。そのうち、60件は解決したが、4件は、相手がわからなかったり、今後も継続した見守りが必要であったりする。<u>92%</u> ▲</p> <p>②令和3年度は、<u>94.4%</u>。○</p> <p>③関係機関に相談するような暴力行為は、0件であり<u>0人</u>。○</p> <p>④令和3年度末で、<u>8名</u>。▲</p> <p>⑤社会見学等の郊外活動は、実施が難しい面もあったが、オンラインでのゲストティーチャーを呼ぶなど、多様な体験活動ができた。○</p> <p>⑥令和3年度は、<u>86%</u>。○</p> <p>⑦令和3年度は、<u>86%</u>。○</p>

年度目標：心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上
<p>①令和３年度の小学校学力経年調査における標準化得点を、同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より向上させる。</p> <p>②令和３年度の小学校学力経年調査における正答率が市平均の７割に満たない児童を同一の母集団で比較し、いずれの学年も前年度より１ポイント減少させる。</p> <p>③令和３年度の小学校学力経年調査における正答率が市平均を２割以上上回る児童の割合を同一の母集団で比較し、いずれの学年も前年度より１ポイント増加させる。</p> <p>④令和３年度の小学校学力経年調査における「学級の友だちとの間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」の項目において、肯定的に回答する児童の割合を、前年度より増加（H29:75.9％ H30:72.7％ R1:73.3％ R2:66.5％）させる。</p> <p>⑤令和３年度の校内調査における「授業の内容は理解できる」の項目において、肯定的に答える児童の割合を90％以上（H29:91％ H30:94％ R1:91％ R2:93％）にする。</p> <p>⑥令和３年度の校内調査における「ICTを活用した学習はわかりやすい」（H29:95％ H30:95％ R1:93％ R2:95％）、「外国語活動は楽しい」（H29:87％ H30:94％ R1:92％ R2:89％）の項目において、肯定的に答える児童の割合をともに90％以上にする。</p> <p>⑦令和３年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査において、特に課題である反復横跳び、20mシャトルラン、立ち幅跳びの平均の記録を、前年度よりそれぞれ２ポイント（回）、２ポイント（回）、２ポイント（cm）向上させる。</p> <p>⑧令和３年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計得点を５・６年生対象に、前年度より２ポイント向上（令和２年度結果 ５年生 男子…45ポイント 女子…45ポイント ６年生 男子…56ポイント 女子…51ポイント）させる。</p>
<p>①4年 99.2 p→<u>99.9 p</u> 5年 98.7 p→<u>99.3 p</u> 6年 99.5 p→<u>98.7 p</u> 6年生のみ前年度より下がっている。▲</p> <p>②4年 22.4 p→<u>16.7 p</u> 5年 16.9 p→<u>12.3 p</u> 6年 6.7 p→<u>11.7 p</u> 6年生のみ前年度より増えている。▲</p> <p>③4年 31.3 p→<u>36.7 p</u> 5年 20.3 p→<u>17.5 p</u> 6年 18.3 p→<u>24.2 p</u> すべての学年で増加。特に6年生は著しい。○</p> <p>④令和３年度は、<u>76.65%</u> ○</p> <p>⑤令和３年度は、<u>96%</u> ○</p> <p>⑥ICTは、<u>98%</u> 外国語は、<u>92%</u> ○</p> <p>⑦ ⑧前年度より10p以上向上。成長分の伸びがあるので、経年としてとらえるのは不 適当であった。そして、男子 R1:55.7 p→R3:53.7 p 女子 R1:55.5 p→R3:54.7 p（コ ロナ禍の影響で大阪市平均・全国平均とも大きく下がる）という結果であり、得点は下 がっている。ただ、男女とも全国平均を上回っている。▲</p>

#### 4. 今後の学校園の運営についての意見

<p>○数年前に比べると、豊新小は大阪市と勝負できるようになっている。</p> <p>○学力の低位層の子供たちを救う取り組みを考えてほしい。そのうえで、全体的なベースアップができると思う。</p> <p>○以前は豊新の子どもたちは、意欲が高く、アンケートの結果がすごく高い。ただ、テストをすると、そうではなかった。それが、意欲だけでなく、実力も備わってきている。</p>
---

